

七洞岳道迷い(2019年6月)

倒木等で道が分かりづらく、道に迷う。幸い電波が入るので、その場で地図アプリをインストール。現在位置を把握し、山頂に到達することができた。



解説

この事例は、電波が届き、迷った場で地図アプリをインストールできたことが幸いしたが、ここで少し考えてみたい。現在位置把握に地図アプリは有効で、私は地図アプリ愛好家である。しかしながら、私は、道に迷ってから地図アプリを見てはいない。事前に地図を確認し、大きな特徴物を頭の中に入れてから山を歩いている。そして、頭の中の特徴物が現れると、地図アプリと頭の中の地図があっているか確認している。

今回の事例は、七洞岳の下山でも作業林道に入り込み、枯れ沢に降りてしまったようだ。「沢のため電波も届かずGPSも拾わない。」と言われているが、地図アプリは、事前に地図をインストールし、機内モードにしてGPSを拾わないように使用するのが通常である。地図アプリも十分な使い方をマスターしてから使用してほしい。